

風"s・風のたよりオンライン版

2001/3/21 No.44

■風"s店長日記(2) 土井ゆきこ

★3月21日

名古屋市北区の御用水街公園散策地は、黒川(小さい川です)添いに1550M(2800歩)あります。桜並木を右に左に見ながら、もうじき緑のトンネルになるこの散策路を歩いたり、自転車で駆け抜けたりします。店まで歩いて35~40分、自転車で20分ほどの距離を通う道の前半、この道のりで季節を楽しむことができます。桜の蕾も薄緑のふくらみが見え、柳は薄緑がふわ~と見えたかな?と想像していたら、ゆれるまでの芽を出した柳の木のしだれ姿が「イキ」に思い、見直した今朝でした。冬のこの道では、川に鴨が10~20羽くらい泳ぎ、白い小鷺もつんつん歩きながら川面をつつきながら餌をとる姿を見かけました。今は鯉が泳ぐだけ...。これから花便りが.....。

★ここ1か月のスケジュール

★3月24日

2月24日は東京で、グローバル・ヴィレッジのフェア・トレード・シンポジウム「利益より人と環境を！」を聞きました。インドのオーガニック・コットンの生産者VOFAの事務局長シリラム・カラスパーカーさん(男性)、ケニアのアクセサリーなどを作る団体ボンボルル・ワークショップのセールス&マーケティング・シニア・マネージャーのコンスタンス・カレラさん(女性)のお二人です。

★3月10日

3月10日は横浜で、ネパリ・バザー口の展示会を見る機会と、ネパールのフェア・トレード団体・マヌシの代表パドマサナ・サキャさんの話を聞く機会を得ました。またその日は、日頃フェア・トレードの商品を扱っている店の人たちが江ノ島に移動して交流する機会もありました。東北の花巻市から参加の「おいものせなか」というエコロジー&フェア・トレードのお店の新田文子さんに1年ぶりに会い、昨年の

大雪の日に名古屋で泊り込んだことを懐かしみ、ごぶさたの詫びをいれながらその後の報告もしました。

こんな同窓会のような楽しみもあったり、初めての方とお話する機会もあったりでした。皆さん「大変だ」と言いながらもこんな出会いがあること、また参加できることを感謝するとともに、もっとフェア・トレードの団体の力になりたいと、心新たにする出張でした。

■ネパリ・バザー口の思い

今回の横浜でとくに感じたことは、ネパリ・バザー口の代表の土屋春代さんがおっしゃったことです。「小さい団体を応援したい。大きいところは他の団体がするから。」小さいがゆえに困難なことが多いというようなことも語っていたことが印象的でした。

■「ん、そうだそうだ」のメールが届く！

あとで春代さんからのメールが届きました。

「短い時間に色々詰め込んだので中途半端な感じを持たれたと思います
が、あのような時間を何回も経て、理解し合ったり学び合ったりするの
だと思います。一度や二度ではそこまで行くのは難しいですね。

ネパールの生産者とも人間関係を築くのに数年かかっています。ひとり
ひとりと会ってお茶を飲んだり、お食事をしたり、家族の話、人生観、
抱えている問題(私生活も含めて)など話し合っ、お互いに信頼し、こ
の人と仕事をしたいという強い思いを持ってくると、仕事の質も向上し
てきます。相手の喜ぶ顔を想像して頑張るんですよ。

ネパールの生産者同士のネットワークでFTGNというグループがりますが、
それを作った7団体の代表7人は週に1、2回会ってはお茶を飲みなが
ら雑談し、それを2年間続けてネットワークを作りました。ネパールの
人だから時間が掛かったというより、人と人が理解し合い何かを共に
するにはそういう時間の掛け方が必要なのではないかと思います。

「フェアトレードを続ける理由」は、人との出会いがあり、感動があ
り、お金では計れない財産を得るから、それがうれしくて辞められな
い、と、泊まった部屋の皆で意見が一致しました。せっかく出会った私
たちですから、人間関係を育むのに時間を惜しまず掛けましようね。」

ということで18日ネパールへ旅たたれました。

「最近の情勢は良くないので、支援しているホームの子どもたちを含め
厳しい状況にいる子どもたちが心配です。」

というメッセージを残して.....。

★2月27日(火)

名古屋市緑区の生涯学習センターの講座の一環として風"sの店を訪ねて頂き、1時間ほどフェア・トレードの話をして頂きました。10名くらいの参加で年配の方も多かった。現役を退かれた方の質問は鋭かったです。また、アドバイスもいろいろ頂きました。ほとんどの人がフェア・トレードをご存知なかったようでした。

★2月14日(水)

愛知県岡崎市の矢作北中学から、1年生1クラス(38名くらい)の生徒が風"sに来てくれてフェア・トレードの話をしました。どう感じたか、後日アンケートが来るはずです。高校生がみえるかと何となく勘違いしていたので、現れた時あんまり可愛くってびっくり。ほんとうに中学1年と高校1年では違います。それで、心の準備が狂ってしまい、彼等にどの程度通じたかな?とあとから心配になりましたが、若い人たちに話をさせて頂くチャンスをもたらすことはうれしい事です。

★毎週登場！ と行きたいのですが.....

次回はインドのオーガニック・コットンの生産者VOFAの事務局長シリラム・カラスパーカーさんのお話の報告をします。また遊びに来てくださいね。またメールでご意見もお寄せください。お待ちしております。 土井ゆきこ

フェア・トレードショップ 風"s 052-962-2638

★フェア・トレードとは....

フェア・トレードとは、発展途上国の有機栽培食品や手工芸品等を、公正な価格で取引し、仕事創りから技術支援もする、世界のNGO(非政府組織)を中心に繰り広げられている草の根交流です。より多くの方が、フェア・トレードによる商品を選んで買うことが、発展途上国と共に生きる方向が見えてきます。

『GAIAの会』は、1996年5月発足。女と男、老人と若人、障害をもった人と今そうでない人、南と北の国の人、自然と人...「共に生きる」をテーマに互いに学び合いながら行こうとする誰でも気軽に参加できる会です。
